

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	内黒瀬	担当課名	建設管理課
要望事項	1. 国道105号沿線の除草について		
要望内容	国道105号沿線の除草について、4車線区間は良好に実施されているようですが2車線区間はガードレールや防雪柵に蔓が巻き付いているなど好ましくない状態ですので、関係当局に定期的な対策をしていただけるよう対応をお願いします。		
回答	道路を管理する県から、定期的な草刈り作業を実施するとの回答をいただいております。		

町内名	内黒瀬	担当課名	農山漁村振興課
要望事項	2. 熊の出没対策について		
要望内容	令和7年11月8日に当町内の堤沢地区で子熊が目撃されました。付近には親熊もいるものと推測され、至急に広報車両で住民に注意喚起を行いました。以前にも樹木や神社の外壁の被害が確認されており、早急に箱わなを設置するなどの対策をお願いします。		
回答	11月11日に、秋田新電元大浦工場の裏手に箱わなを設置し、11月13日に子グマを捕獲しております。捕獲された子グマが11月8日に目撃された個体と同一であるとは断定できませんが、今後も、クマが市街地に出没した場合には、箱わな設置等による捕獲を行ってまいります。		

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	内越	担当課名	建設管理課、文化・スポーツ課
要望事項	3. 前年度の地区要望について		
要望内容	<p>令和6年度に要望した事項のうち、「検討する」とした事項の検討結果についてお知らせいただくようお願いします。</p> <p>R6要望事項</p> <p>1. 市道本荘北部線のガードレール設置について（内黒瀬）</p> <p>3. 車道と歩道の高低差による水たまりの解消について（内越）</p> <p>7. 旧北内越小学校グラウンド周辺の樹木の剪定または伐採について（内越）</p> <p>14. 市道の維持管理について（赤田）</p>		
回答	<p>1. 市道本荘北部線のガードレール設置について（内黒瀬） 市道本荘北部線を確認いたしました。喫緊にガードレール設置が必要な箇所はありませんでしたので、設置は見送りとしておりますが、地域として具体的な要望箇所があれば情報提供をお願いします。（建設管理課）</p> <p>3. 車道と歩道の高低差による水たまりの解消について（内越） 北館バス停付近の歩道の水たまりについては、舗装することにより、車道からの路面排水が民地（住宅）へ流れ込む恐れがあることから、ほかの対応策を含めて取り組んでまいります。（建設管理課）</p> <p>7. 旧北内越小学校グラウンド周辺の樹木の剪定または伐採について（内越） 旧北内越小学校グラウンド周辺の樹木の剪定及び伐採については、緊急性が高く直営可能な部分については剪定で対応してきていますが、生活安全の面を考慮し抜本的な対応について引き続き検討してまいります。（文化・スポーツ課）</p> <p>14. 市道の維持管理について（赤田） 令和7年度、坂ノ下橋の防護柵修繕を実施したところです。今後も、緊急度を見定めながら、橋の補修を実施してまいります。（建設管理課）</p>		

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	内越	担当課名	消防総務課
要望事項	4. 防火水槽の柵の改修について		
要望内容	漆畑町内の無蓋防火水槽柵が大きく破損して危険な状況ですので、早急に改修をお願いします。（消防本部には令和6年冬と令和7年春に連絡済み）		
回答	要望箇所について、対応が必要な状況であることを現地にて確認しており、早急に対処してまいります。		

町内名	内越	担当課名	建設管理課
要望事項	5. 市道の縁石付近の雑草除去について		
要望内容	市道の縁石付近の雑草は、一斉清掃の際に除去しておりますが、根が深く入り込み人力での作業は非常に困難な状況です。特に車道側は車の通行もあり、危険を伴う作業となっておりますので定期的に除草剤の散布を実施していただくようお願いいたします。		
回答	市道内黒瀬赤田線については、年2回の除草剤の散布を行っておりますが、それ以上に草の生長が見られる箇所については、土砂の除去作業など別の方法などにより取り組んでまいります。		

町内名	内越	担当課名	管財課
要望事項	6. 旧北内越出張所の解体および跡地利活用計画について		
要望内容	旧北内越出張所については、老朽化により外壁や軒天などが周囲に落下しております。 今後、暴風雨時に屋根や外壁、軒天等の落下により物損および人身事故が発生するおそれがあることから、早期に解体していただくようお願いいたします。 また、解体後の跡地利活用計画がありましたら、お知らせいただきますようお願いいたします。		
回答	旧北内越出張所については、昭和62年から令和6年8月までは貸付契約に基づき内越土地改良区より利用頂いておりましたが、現在は建物の老朽化もあり特段利用されておられません。 現時点で解体時期の見込みや跡地利用の計画はございませんが、引き続き北内越公民館と連携して保全管理に努めてまいります。		

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	内越	担当課名	建設管理課
要望事項	7. 旧北内越小学校跡地付近の市道および高速道路法面の除草について		
要望内容	<p>旧北内越小学校付近の市道について除草が行われていない箇所がありますので、計画的に実施していただくようお願いします。</p> <p>また、高速道路法面の草が伸び、金網を乗り越えて側道や農道に侵入し、農道の草刈りに支障をきたしております。</p> <p>市当局には雑木の伐採等を繰り返し実施していただいておりますが、なかなか効果が上がっていない現状です。今一度、徹底的な除草をしていただくようお願いします。</p>		
回答	<p>市が管理する市道の延長は2, 100km以上もあることから、その全ての路線で除草作業を行うことは難しい状況ですので、町内会等のご協力をいただきながら、維持管理に努めてまいります。引き続き、除草作業について、ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>なお、高速道路法面の除草については、道路を管理する国交省へ要望してまいります。</p>		

町内名	内越	担当課名	建設管理課
要望事項	8. 側溝の改修について		
要望内容	<p>下通り(＊＊宅～＊＊宅周辺)の間口部の側溝の蓋が取り外しできないことから、泥上げ作業を行えず、悪臭が発生している状況であるため改修を要望します。</p> <p>過去にポンプ車で清掃を実施していただいておりますが、できれば恒久的な対応をお願いしたい。</p>		
回答	<p>側溝の整備については、各地域から多数の要望を頂いていることから、危険性や緊急度を見定めて、整備に向けて取り組んでまいります。</p>		

町内名	内越	担当課名	危機管理課
要望事項	9. 公助防災組織の設立と防災講習の実践的内容への転換について		
要望内容	<p>1. 公助防災組織の設立</p> <p>市役所に公助防災組織を設立し行政専門集団や市の外郭団体の各分野の職員から適材適所の防災担当者を任命し、平常時より市民から災害等の相談を受け、防災活動を支援する。</p> <p>市民が行う災害に備える防災活動が実るために、目標の防災活動を繰り返し継続し市民の防災力の向上を図る。由利本荘市の災害誘因(四元相関:日常的・突発的・内的・外的)から地域毎の防災計画を提示する。</p> <p>2. 防災講習の実践的活動講習への転換</p> <p>防災概要講習は抽象的で具現化に乏しいことから実践的な防災活動に役立たない。</p> <p>①防災活動のやり方や手順を時系列で示し、防災活動効果の事例を提示する</p> <p>②災害復旧のやり方や手順を時系列で示し、災害復旧効果の事例を提示する</p> <p>③災害の疑似体験や防災訓練を通じて、市民の潜在的生存意識に問いかける</p>		
回答	<p>1. 公助防災組織の設立</p> <p>危機管理課では、平常時から市民の防災に関する相談を受け付ける窓口として機能しており、各町内会などで災害訓練や防災活動が行われる際には、必要に応じて支援を行い、市民の自主的な活動を後押ししております。</p> <p>また、地域毎の防災計画（以下：「地区防災計画」といいます）につきましては、地域住民が主体となって地域の特性に応じた防災対策を住民同士が話し合い、取りまとめることが自助・共助の強化に繋がることから、市が主体となって地区防災計画の策定や提示は行いませんが、計画策定をご検討されている場合は、地域の特性や課題に応じた助言や素案作成の支援を行いますので、ご相談くださるようお願いいたします。</p> <p>2. 防災講習の実践的活動講習への転換</p> <p>市が実施する防災講座につきましては、町内会等の要望により年25回程度実施しておりますが、これまで本市で発生した災害などを教訓とした防災対策の説明が主となっております。</p> <p>地域の実情に応じた実際の防災活動や災害復旧のタイムライン、事例を交えて理解を深める実践型講習につきましては、地区防災計画の策定と合わせて地域の自主防災組織や防災士の資格を有する方が中心となり実施することで、より効果的かつ実践的な防災活動につながるものと考えております。なお、自主的な防災活動に要した費用につきましては、補助制度も活用できますので事前に相談ください。</p>		

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	赤田	担当課名	建設管理課
要望事項	10. 赤田大滝に至る市道について		
要望内容	赤田大滝に向かう市道は、現在路肩崩落により車両通行止めとなっている。大滝を見に行きたいとの声が多く聞かれることから、早期に復旧工事に取り組んでいただきたい。		
回答	市道二又線は、国の公共土木施設災害復旧事業を活用し、早期に通行止め解除ができるよう取り組んでいるところであり、令和8年度内に工事が完了できるよう進めてまいります。		

令和7年度 北内越地区要望に対する回答

町内名	赤田	担当課名	農山漁村振興課、学事課
要望事項	1 1. 熊対策について		
要望内容	<p>1. 熊出没の周知 スマートフォン使用者は、容易に近辺での熊出没を知ることができるが、高齢者等は情報を得ることが難しい。 また、クマを見かけたり食害等を発見しても公共機関に通報する人は少ないと思われる。 もっと、情報を多く収集し、広報車等により住民に出没を知らせる等、安全確保に努めていただきたい。</p> <p>2. スクールバスの送迎について 現在スクールバスは旧バス停での乗降であるが、停留所やルートの変更により、保護者の負担軽減を図るとともに、より安全で利用しやすい運行をお願いしたい。</p>		
回答	<p>1. 熊出没の周知 クマ出没の通報が無ければ、現地に向かうことができませんので、市民の皆様からの情報提供が市街地へのクマ出没対応には欠かせません。 高齢者は、スマートフォン等の情報通信機器を使いこなすのが不得手な方が多く、クマ出没情報をタイムリーに取得できていない状況は少なからずあるかと思えますので、ご家族やご近所の方に声かけなどのサポートをしていただくことを町内会でも呼びかけてくださるようお願いいたします。 なお、クマ出没を通報いただければ、警察や市で現地へ行き、広報車等で注意喚起を行っており、引き続き、市民生活の安全・安心のため、対応してまいります。</p> <p>2. スクールバスの送迎について 現在のスクールバスは、昨年度まで使用していた路線バスのルートおよびバス停をそのまま活用しており、安全性の確保に有効であると認識しております。 ルートやバス停の変更につきましては、町内会での協議を経たうえで検討を進めることが必要と考えております。 なお、大幅なルート変更やバス停の増設は、学校到着時間に大きな影響を及ぼすため、現状では困難であることをご理解願います。</p>		